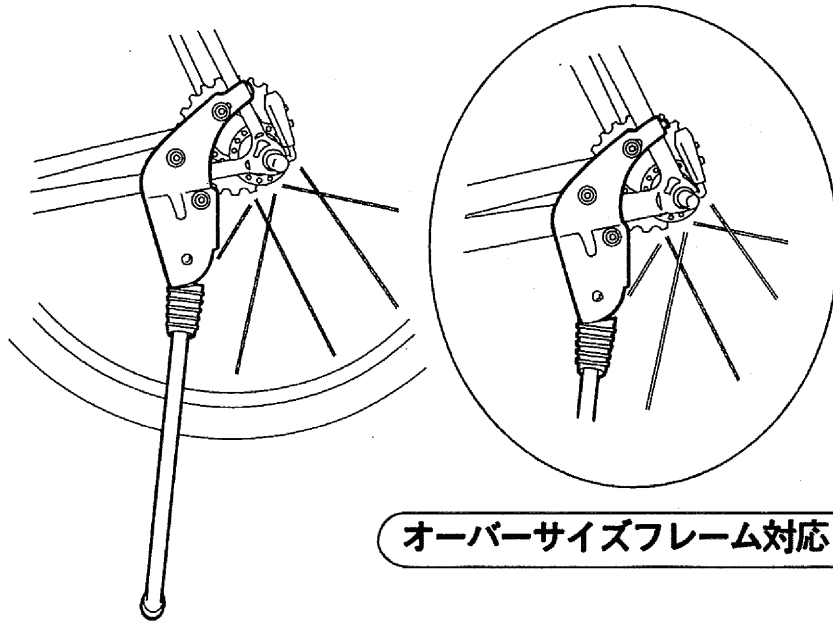


# オーバーサイズ対応アルミスタンド LA-5 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。



このたびは弊社アルミスタンド「LA-5」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

「LA-5」は軽量で錆びにくいアルミ合金製の自転車用サイドスタンドで、2種類の取付け金具を使い分けることによりオーバーサイズパイプを使用したフレームを含む、リアサスペンションのないほとんどの種類のフレームに取り付けられる汎用型スタンドとして設計されています。

ご使用前にまずこの取扱説明書を最後までしっかりとお読みください。  
またこの取扱説明書は「LA-5」をご使用になる期間中は必ず保管し、「LA-5」を第3者に譲渡する場合は必ずこの取扱説明書も一緒に渡してください。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

「LA-5」は2輪自転車専用のサイドスタンドです。2輪自転車の駐車以外の用途には使用しないでください。また「LA-5」を勝手に改造しないでください。



**警告**

LA-5は2輪自転車の駐車以外の用途には使用しないでください。



**警告**

自転車で走行しているときは、LA-5を下ろさないでください。脚先が地面に接触してしまい、ひっかけて転倒してしまう恐れがあります。



**警告**

LA-5には脚のロック機構がありません。駐車するときは、転倒を防止するため必ず平坦な場所を選んでください。



**警告**

LA-5はアルミ合金製のため、無理に曲げたりすると金属疲労を起こし折れやすくなりますので、絶対に行なわないでください。



**警告**

LA-5はリンク式リアサスペンションの動きを妨げることがありますので、この形式のフレームには取付けられません。



**警告**

LA-5を下ろしたまま自転車に乗って体重を預けたり、同乗者や荷物を放置しないでください。

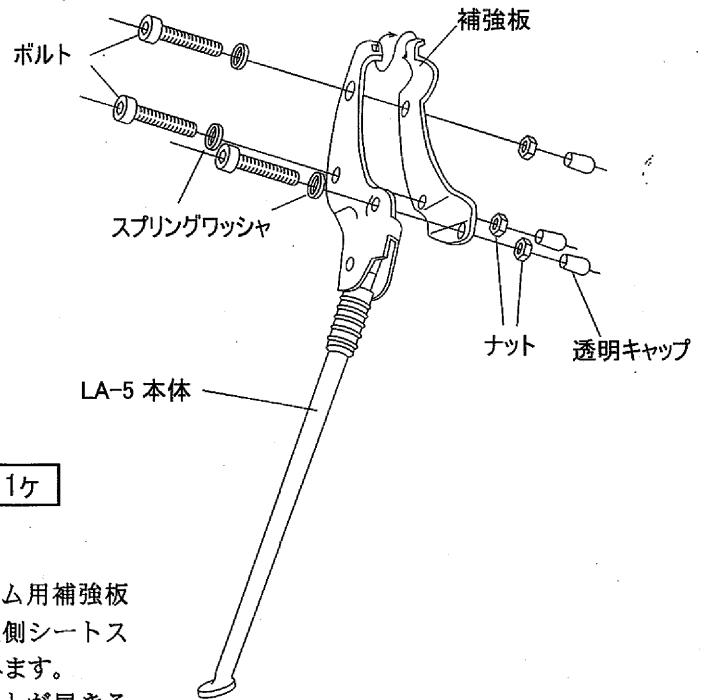
## 取付けのしかた 正しく組み立ててください

組み立ての前に、下記の付属品リスト通りの部品が入っているかを調べてください。  
もし部品が欠品している場合は、お買い求めになったショップか巻末の連絡先までお問い合わせください。

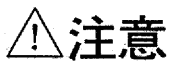
部品名	数量
LA-5 本体	... 1
補強板(ノーマルフレーム用)	... 1
補強板(オーバーサイズフレーム用)	... 1
キャップボルト(M6×30)	... 3
ナット(M6)	... 3
スプリングワッシャ(M6)	... 3
透明キャップ	... 3

組み立てに必要な工具: M5六角レンチ ... 1ヶ

「LA-5」の各部は、下図のような名称で表現しています。



- 1 まずLA-5本体の上部の四角孔にノーマルフレーム用補強板(黒)の上側の爪を差し込んでから、自転車の左側シートステーの上方からかぶせ、チェンステーをはさみます。このとき本体と補強板との間隔があきすぎてボルトが届きそうもない場合は、補強板をオーバーサイズフレーム用(シルバー)に交換してみてください。



**注意**

LA-5は自転車の右側(チェン側)には取付けられません。

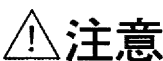
- 2 補強板の凹みに、それぞれチェンステーとシートステーがきちんと収まるような位置に調整します。



**強制**

シートステーとチェンステーがきちんと凹みに収まらないままLA-5を取り付けると、使用しているうちにずれてスタンドが固定されなくなってしまい、自転車が突然転倒するなどのトラブルの原因になります。必ず取り付け状態を確認してください。

- 3 補強板の裏側の六角形の凹みにナットをあてがい、あらかじめスプリングワッシャを通しておいたボルトをLA-5の表側から差し込み、3箇所とも均等なトルクでしっかりと締め込みます。



**注意**

補強板裏側の六角形の凹みはナットの回転を止めるためのものですから、必ずナットの方角を六角形の凹みに合わせてください。ナットの位置が合っていないと走行中にナットが緩み、突然脱落して車輪に噛み込むなどのトラブルの原因となります。

- 4 最後に自転車の傾斜角度を調べます。LA-5の脚を下ろして自転車を傾けると、自転車が7~8度ほど左へ傾くのが適正な取付け角度です。  
もし適正な角度でないときは、LA-5の取付け位置を前後左右にずらして調整してみてください。



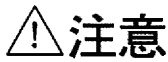
**注意**

自転車の傾きが少なすぎて直立に近い場合は、重い荷物を載せたりハンドルを右にいったいに切ったときに、自転車が右側に転倒してしまう恐れがあります。  
逆に自転車の傾きが大きすぎる場合は、スタンドに負荷がかかりすぎて破損しやすくなったり、左側へ転倒しやすくなりますので注意してください。

## LA-5の使い方 正しく安全にお使いください

**1**

自転車を駐車するときは、LA-5の脚を確実に突き当たりいっぱいまで下ろしてください。それからしずかに自転車を傾けて脚先を地面に接触させ、万一の転倒を防止するためハンドルを直進状態か左に切っておきます。



**注意**

LA-5の脚先が地面に接地する部分が、固くて平坦な場所であることを確認してから駐車してください。

もしどうしてもぬかるみや傾斜した場所に駐車しなければならないときは、転倒を防止するためLA-5の脚先の下に10×10 cm以上の大きさの板片などを置いてから駐車するようにしてください。

**2**

LA-5の脚をはね上げるときは、まず自転車を両手で支えながら足でLA-5の脚をはらい上げ、突き当たりいっぱいまで脚をはね上げられたことを確認してから、自転車に乗車します。



**禁止**

LA-5の脚先が完全にはね上げられず脚が斜めになったままでは、絶対に走行しないでください。走行中の震動でLA-5の脚が下りてしまい、地面や障害物に接触して転倒するなどのトラブルを起こす可能性がかなり高くなります。



**強制**

スタンドのはね上げ忘れを防止するため、自転車に乗車してからではなく、乗車前にLA-5の脚をはね上げるようにください。

## 日常の点検と保管について

LA-5をご使用になる前には必ず次のことを点検し、不具合がないことを確認してから使用してください。

1. 3箇所の取付けボルトが、しっかりと確実に締め付けられているかどうか。
2. 本体や裏板に亀裂が入ったり、変形していないかどうか。
3. 本体と脚とを連結しているリベットが、抜けかかっているかどうか。

LA-5は常に汚れを落として清潔にし、乾燥させた後に必要に応じて回転部に潤滑油を塗布してください。

またLA-5の使用中に不具合を感じた場合はすぐに使用を中止し、お求めのショップか、または巻末の弊社までご連絡ください。

## お客様相談窓口

本製品に関するご質問、ご相談、ご提言等は弊社営業部で受け付けております。

製造元： 株式会社 箕浦  
〒503-23 岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1  
TEL (0584) 27-3131 / FAX (0584) 27-7505 / e-mail : infodesk@minoura.jp

MADE IN JAPAN